

2014年度生 一般基礎科目

系列	授業科目	単位数	必修 選別	毎週授業時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
一般基礎科目												
人間と文化	人間の心理	2	○	2								[人間と文化]から1科目以上修得すること
	文学と人生	2	○	2								
	生活と文化	2	○	2								
	人間と芸術	2	○	2								
	福祉学	2	○	2								
	生命倫理学	2	○	2								
	世界から見た日本の文化	2	○	2								
歴史と社会	日本の歴史	2	○	2								[歴史と社会]から1科目以上修得すること
	外国の歴史	2	○	2								
	政治の仕組	2	○	2								
	社会の構造	2	○	2								
	経済の仕組	2	○	2								
	生活と法律	2	○	2								
	日本国憲法	2	○	2								
	世界と日本	2	○	2								
保体	健康の科学	2	○	2								[保体]から1科目以上修得すること
	スポーツ実技	1	○	2								
その他	リスク危機管理論	2	◎	2								
	教養特別講義	2	○	2								
	企業等体験実習	2	○	4								
外国語Ⅰ	英語Ⅰ	1	○	2								日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること ただし、日本語科目は日本語を母国語としない学生のみ履修できる
	日本語Ⅰ	1	○	2								
	日本語理解Ⅰ	1	○	2								
外国語Ⅱ	英語Ⅱ	1	○	2								
	日本語Ⅱ	1	○	2								
	日本語理解Ⅱ	1	○	2								
外国語Ⅲ	実用英会話Ⅰ	1	○		2							日本語を母国語としない学生は、[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること
	英文講読Ⅰ	1	○		2							
	中国語Ⅰ	1	○		2							
	韓国語Ⅰ	1	○		2							
	日本語Ⅲ	1	○		2							
	日本語表現Ⅰ	1	○				2					
外国語Ⅳ	実用英会話Ⅱ	1	○			2						
	英文講読Ⅱ	1	○			2						
	中国語Ⅱ	1	○			2						
	韓国語Ⅱ	1	○			2						
	日本語Ⅳ	1	○			2						
	日本語表現Ⅱ	1	○					2				

卒業要件(一般基礎科目): 16単位以上

注1 英語の単位に対しては、TOEICおよびTOEIC-IPの得点によっても単位を認定する。

TOEIC 400点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)より1単位

TOEIC 500点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)より2単位

TOEIC 600点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)より3単位

TOEIC 700点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)、外国語Ⅳ(実用英会話Ⅱ)より4単位

注2 日本語の単位に対しては、日本語能力試験によっても単位を認定する。

日本語能力試験 N1 … 日本語Ⅰ～Ⅳの4単位

注3 日本語を母国語としない学生は、2年次進級までに日本語能力試験N2を取得しなければならない。

2014年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	単位数	必修選択別	毎週授業時間数								備考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				前	後	前	後	前	後	前	後				
専攻科目															
専門基礎科目	いのちを科学する	からだの構造と機能Ⅰ（解剖学）	1	◎	2								[専門基礎科目]から、いのちと生活Ⅳ（薬と危機管理）、医療専門職連携導入、医療専門職連携発展のいずれか1単位以上を含む28単位以上修得すること		
		からだの構造と機能Ⅱ（生理学）	2	◎	4										
		健康の回復促進Ⅰ（病態治療学総論）	2	◎			2								
		健康の回復促進Ⅱ（薬理学）	2	◎			2								
		いのちのしくみⅠ（生化学）	1	◎		1									
		いのちのしくみⅡ（微生物学）	1	◎		1									
		こころを科学するⅠ（発達心理学）	2	◎		2									
		こころを科学するⅡ（人間関係論）	2	◎		2									
		いのちと生活Ⅰ（栄養学）	2	◎		2									
		いのちと生活Ⅱ（疫学）	2	◎			2								
		いのちと生活Ⅲ（生活と危機管理）	2	◎				2							
		いのちと生活Ⅳ（薬と危機管理）	1	○			1								
		健康と社会の仕組みⅠ（保健福祉行政論）	3	◎					3						
		健康と社会の仕組みⅡ（保健医療統計）	2	◎			2								
		健康と社会の仕組みⅢ（社会福祉論）	1	◎					1						
		健康と社会の仕組みⅣ（情報危機管理）	2	◎		2									
		医療専門職連携導入	1	○			1								
		医療専門職連携発展	1	○							1				
専門科目	基盤分野看護学	基盤看護学	基盤看護学概論	2	◎	2									
			看護理論	2	◎		2								
			基盤看護技術論Ⅰ（生活の援助技術）	2	◎		4								
			基盤看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント・コミュニケーション）	1	◎		2								
			基盤看護技術論Ⅲ（診療の援助技術）	2	◎			4							
			基盤看護技術論Ⅳ（看護過程）	1	◎			2							
			基盤看護学実習Ⅰ	1	◎	3									
			基盤看護学実習Ⅱ	2	◎				6						
			発達分野看護学	小児・母性看護学	小児看護学概論	1	◎			1					
					母性看護学概論	1	◎			1					
					小児病態治療学	1	◎				1				
					母性病態治療学	1	◎			1					
	小児看護援助論Ⅰ	1			◎				2						
	小児看護援助論Ⅱ	1			◎					2					
	母性看護援助論Ⅰ	1			◎				2						
	母性看護援助論Ⅱ	1			◎					2					
	小児看護学演習	1			◎					2	(2)				
	母性看護学演習	1		◎					2	(2)					
	小児看護学実習	2		◎					6	(6)					
	母性看護学実習	2		◎					6	(6)					
	成人・老年看護学	成人看護学概論		1	◎			1							
		老年看護学概論		1	◎			1							
		成人病態治療学Ⅰ		1	◎				1						
		成人病態治療学Ⅱ		1	◎				1						
		老年病態治療学		1	◎				1						
		成人急性期看護援助論Ⅰ		1	◎				2						
		成人急性期看護援助論Ⅱ	1	◎					2						
		成人慢性期看護援助論Ⅰ	1	◎				2							
		成人慢性期看護援助論Ⅱ	1	◎					2						
	老年看護援助論Ⅰ	1	◎				2								
	老年看護援助論Ⅱ	1	◎					2							
	成人急性期看護学演習	1	◎					2	(2)						
	成人慢性期看護学演習	1	◎					2	(2)						
	老年看護学演習	1	◎					2	(2)						
	成人急性期看護学実習	3	◎					9	(9)						
	成人慢性期看護学実習	3	◎					9	(9)						
老年看護学実習Ⅰ	1	◎				3									
老年看護学実習Ⅱ	3	◎					9	(9)							

2014年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	単位数	必修選択別	毎週授業時間数								備考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				前	後	前	後	前	後	前	後				
専攻科目															
専門科目	発達分野看護学 精神看護学	精神看護学概論	1	◎				1							
		精神病態治療学	1	◎					1						
		精神看護援助論 I	1	◎					2						
		精神看護援助論 II	1	◎					2						
		精神看護学演習	1	◎						2	(2)				
		精神看護学実習	2	◎						6	(6)				
	広域分野看護学 在宅・公衆衛生看護学	在宅看護学概論	1	◎			1								
		公衆衛生看護学概論 I	1	◎				1							
		公衆衛生看護学概論 II (養護概説)	2	○					2						
		在宅看護援助論 I	1	◎					2						
		在宅看護援助論 II	1	◎						2					
		公衆衛生看護方法論 I	2	○					2						
		公衆衛生看護方法論 II	2	○						2					
		公衆衛生看護方法論 III	2	○							2				
		公衆衛生看護方法論 IV (学校保健)	2	○							2				
		公衆衛生看護技術演習 I	2	○							4				
		公衆衛生看護技術演習 II	2	○								4			
		在宅看護学演習	1	◎							2	(2)			
		在宅看護学実習	2	◎								6	(6)		
		公衆衛生看護学実習 I	1	◎							3				
	公衆衛生看護学実習 II	2	○								6				
	公衆衛生看護学実習 III	2	○									6			
	統合分野看護学	統合共通看護学1	災害看護学	1	○					1					[統合共通看護学1]から3単位以上修得すること。
			リスクマネジメント論	1	○						1				
			感染看護学	1	○							1			
			国際看護学	1	○									1	
		統合共通看護学2	リハビリテーション看護学	1	○									1	[統合共通看護学2]から3単位以上修得すること。
			看護管理学	1	○									1	
看護倫理学			1	◎						1					
家族看護学			1	○							1				
看護学教育			1	○									1		
看護の統合と実践 (看護研究方法論)			1	◎									2		
統合実践看護学	看護の統合と実践演習 (卒業研究)	2	◎										4		
	看護の統合と実践実習	2	◎										6		

卒業要件 一般基礎科目 : 16単位以上
 専攻科目 : 108単位以上
 合計 : 124単位以上